

組立方法

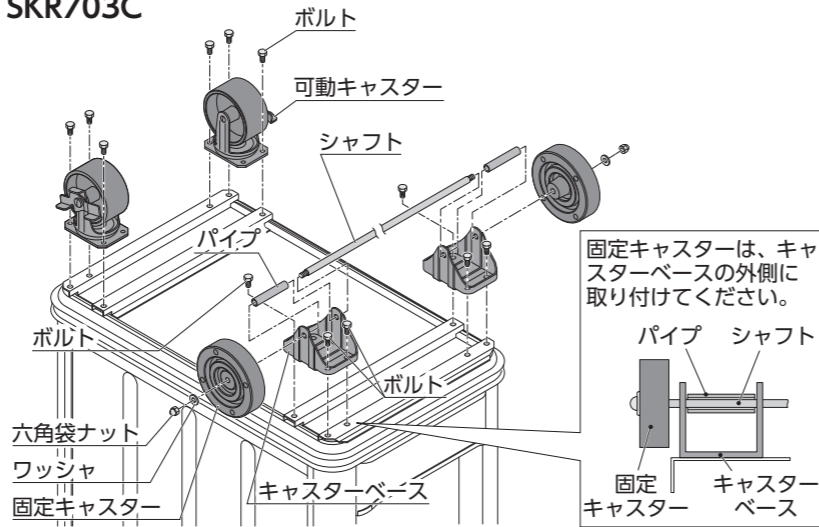
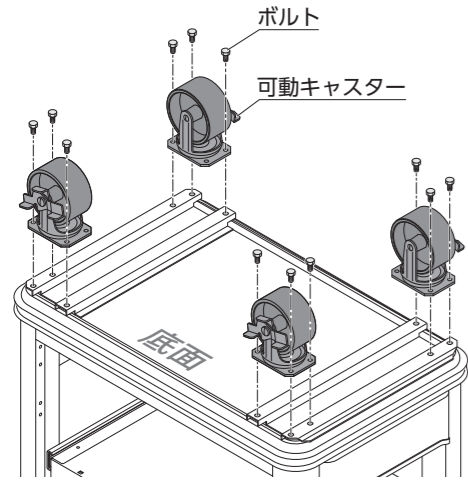
■キャスターの取り付け

使用工具
めがねレンチなど **13mm**

- ① 下図を参照して、部品箱から必要な部品を取り出す。
- ② 底面が見えるように、本体を反転させる。
- ③ 下図のとおりキャスターを本体へ取り付ける。

SKR402C/SKR502C/SKR603C

SKR703C



■トレイ仕切板の取り付け

トレイ仕切板は、トレイのスリットに差し込んで取り付けます。取り付け位置はお好みに合わせ自由に変更することができます。



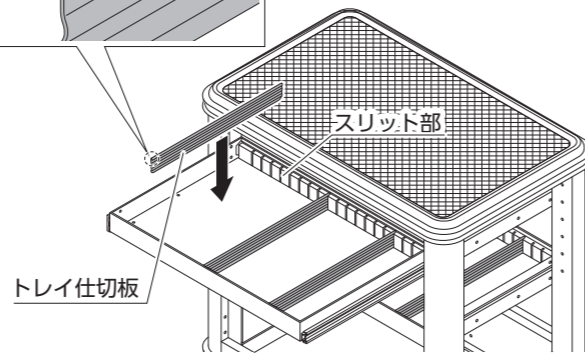
トレイに多数の工具が入っている状態でトレイ仕切板の位置を変更しない。重心バランスが崩れて製品が倒れ、重傷を負ったり、製品が損傷したりするおそれがある。



トレイ仕切板は、両側の同じ位置のスリットに差し込み、トレイ仕切板が斜めにならないようにしてください。

トレイ仕切板は折り返している辺が上になるように取り付けてください。

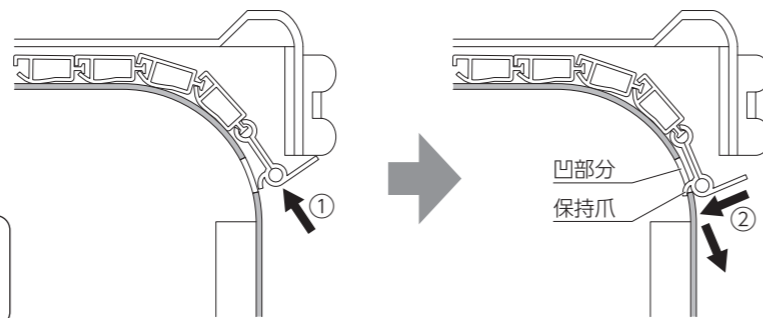
折り返し部



シャッター保持爪の使い方

SKR703Cは、シャッターの自然落下防止のため、本体の凹部分に保持爪をかけてご使用ください。

- ① シャッターを少し浮かせながら、本体の奥へ押し込む。
- ② 保持爪を本体の凹部分に引っかける。
- ③ シャッターからゆっくりと手を放す。



保持爪が本体の凹部分に引っかかっていることを十分に確認し、シャッターから手を放す。怠ると、シャッターが不意に落下して、負傷するおそれがある。

販売者の名称・所在地：京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

お客様窓口 お電話での受付時間は 10:00-12:00 / 13:00-16:00 まで
(土・日・祝日及び弊社休業日は除く)

0774(46)4159 FAX 0774(46)4359

T074144-0
MADE IN JAPAN

製品サイト
ktc.jp



※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

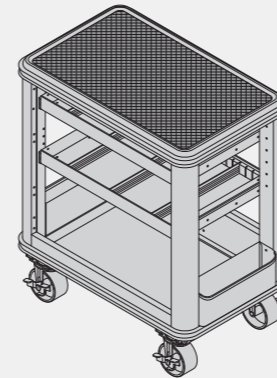
KTC

この度は当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

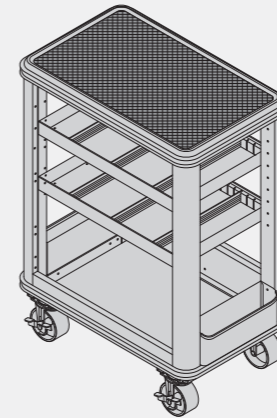
ツールステーション 取扱説明書

業務用

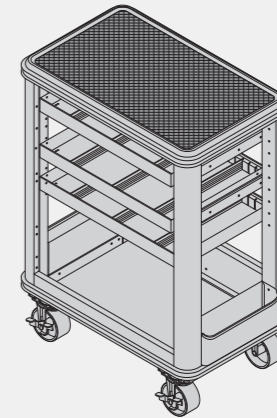
SKR402C



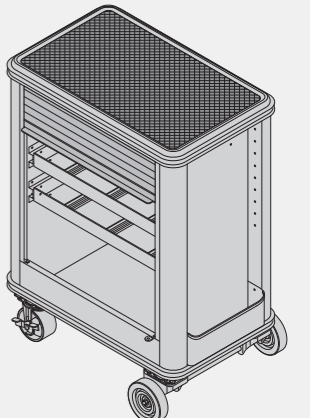
SKR502C



SKR603C



SKR703C



この取扱説明書には以下のシグナルワードとその他標記記号を使用しています。



警告

誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負うおそれがあります。



注意

誤った取り扱いをした場合、負傷または製品が損傷する原因になるおそれがあります。



禁止行為を表します。



必ずしてほしい行為を表します。



確認してほしい行為を表します。

製品全般に共通する安全上のご注意



警告

死亡または重傷を負うおそれがあります。



○ 本来の用途以外には使用しない



○ 分解および改造しない。



○ 外観上の異常や動作異常が認められた場合は使用しない



○ 無理な姿勢で使用しない



○ 安全に責任を負う監督者がいない状況で、子供など補助を必要とする人を作業場に近づけたり、触れさせたりしない

本製品に関する安全上のご注意



警告

死亡または重傷を負うおそれがあります。

マーク	事項	危害・損傷	マーク	事項	危害・損傷
○	耐荷重以上のものを入れない。	重量物によって製品が損傷し、重傷を負うおそれがある。	○	トレイを同時に2つ以上引き出さない。	トレイを引き出した方向に製品が倒れ、負傷したり、製品が損傷したりするおそれがある。
○	製品に乗らない、寄りかからない。	製品からの転落や製品の転倒により、重傷を負ったり、製品が損傷したりするおそれがある。	○	重量が片寄った収納はしない。	製品が倒れ、重傷を負ったり、製品が損傷したりするおそれがある。
○	本体を移動させるときは、可動トレイの側面(レール部)に手を触れない。	手を挟んで、負傷するおそれがある。			



注意

負傷または製品が損傷する原因になるおそれがあります。

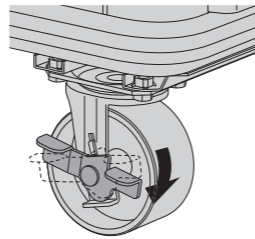
マーク	事項	危害・損傷	マーク	事項	危害・損傷
○	トレイ格納時はロック機構が働いているか確認する。	怠ると、トレイが不意に開いて、負傷するおそれがある。	○	平らな場所で保管する。	製品が不意に動いて、負傷したり、製品が破損したりするおそれがある。
○	シャッターの開閉は目視しながらゆっくりと確実に行う。	怠ると、シャッターが不意に落下して、手や指を挟んで負傷したり、製品が損傷したりするおそれがある。	○	化学薬品、水分などを付着させたまま放置しない。	腐食により、製品が損傷するおそれがある。
○	自動車などに載せて使用しない。	自動車の加速・制動時や、搬入・搬出時に製品が倒れ、負傷したり、製品が損傷したりするおそれがある。	○	製品に高温のものを載せたり近づけたりしない。	高温によって、やけどを負ったり、製品が損傷したりするおそれがある。
○	使用時は可動キャスターをロックする。	製品が不意に動いて、負傷したり、製品が損傷したりするおそれがある。	○	定期的に保守・点検を行う。	怠ると製品が損傷するおそれがある。

使用用途

この製品（ツールステーションシリーズ）は、ツール各種を収納するためのワゴンです。

取り扱い上の注意

- トレイを開けた状態でトレイに重量をかけないでください。
- 耐荷重は超過しないように使用してください。（固定トレイ：15kg以内・可動トレイ：10kg以内）
- 傾斜限界角度（5度）以上傾けると製品が転倒するおそれがあります。
- 使用する時は可動キャスターを必ずロックしてください。（右図参照）
- 移動する時は危険防止のため、製品を押して移動してください（製品を引いて移動しない）。
- 作業終了時や移動時は、全ての可動トレイがロック位置にあることを確認してください。
- 移動時には可動トレイの不意の飛び出しや、製品の転倒に注意してください。
- 購入時、SKR402C、603Cの可動トレイは、飛び出し防止のためテープ止めしてあります。テープを剥がして使用してください。



メンテナンス

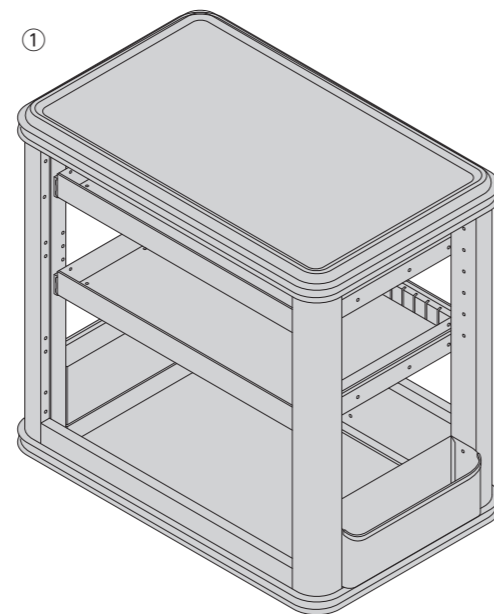
製品を安全にご使用いただくため、使用前には必ず以下の点検を行ってください。
異常がある場合は製品の使用を中止し、巻末の「お客様窓口」までお問い合わせください。

- シャッター、トレイが正常に動くか
- 各キャスターに回転不良、摩耗、劣化が生じていないか
- 可動キャスターのロック機構が正常に機能するか

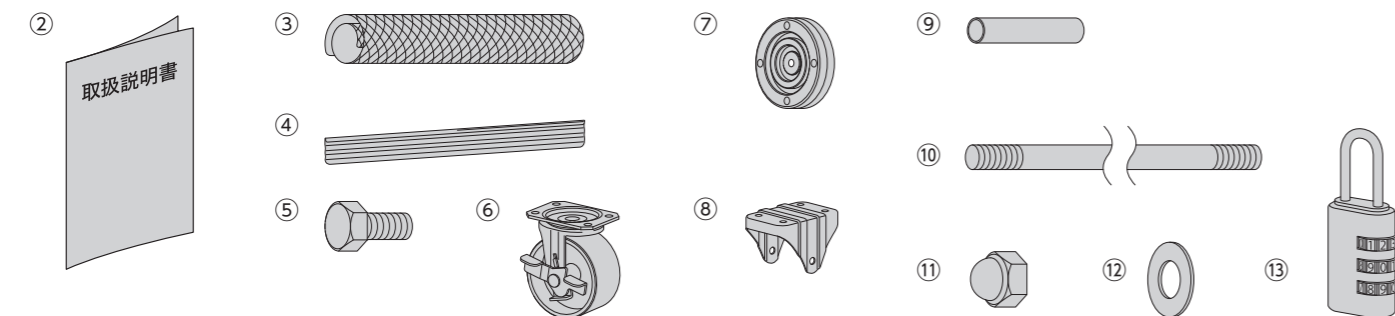
梱包内容

開梱後、以下の入組内容を確認してください。

No.	品名	SKR402C SKR502C SKR603C	SKR703C
①	本体	1	1
②	取扱説明書	1	1
③	トップマット	1	1
④	トレイ仕切板	8	8
⑤	ボルト (M8)	12	12
⑥	可動キャスター	4	2
⑦	固定キャスター	—	2
⑧	キャスターベース	—	2
⑨	パイプ	—	2
⑩	シャフト	—	1
⑪	六角袋ナット (M8)	—	2
⑫	ワッシャ	—	2
⑬	ダイヤルキー	—	1



※ イラストはSKR402Cです。

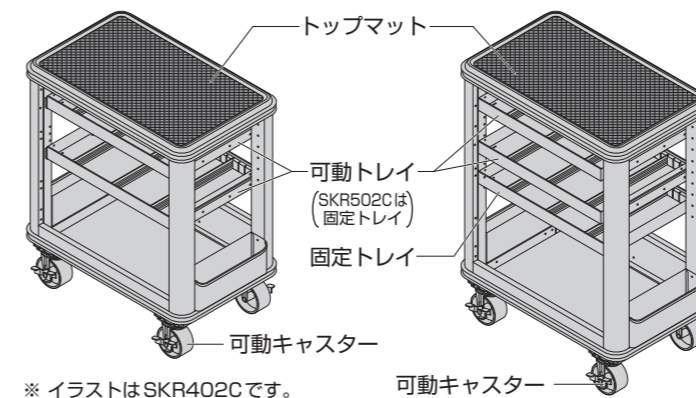


各部の名称

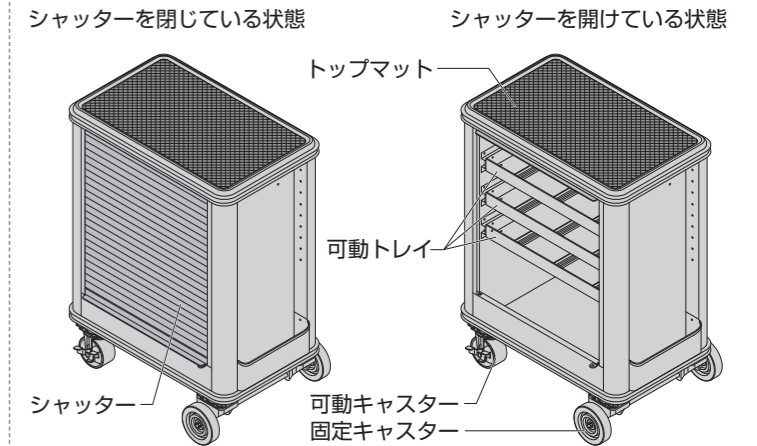
SKR402C/SKR502C

SKR603C

SKR703C



※ イラストはSKR402Cです。



製品仕様

品番	SKR402C	SKR502C	SKR603C	SKR703C
製品外寸	W670×D420×H770mm	W670×D420×H900mm	W670×D420×H900mm	W670×D420×H900mm
トレイ内寸	可動:W510×D360×H45mm	固定:W535×D360×H45mm	可動:W510×D360×H45mm 固定:W535×D360×H45mm	可動:W478×D360×H45mm
キャスター	可動:φ100×W51mm	可動:φ100×W51mm	可動:φ100×W51mm	可動:φ100×W51mm 固定:φ127×W32mm
耐荷重	天板:140kg 可動トレイ:10kg	天板:140kg 固定トレイ:15kg	天板:140kg 可動トレイ:10kg 固定トレイ:15kg	天板:140kg 可動トレイ:10kg
製品重量	約27kg	約26kg	約31kg	約39kg

オプション

ツールステーション側面に取り付け可能な以下のオプションを設定しています。

品番	SKR-51	SKR-52G	SKR-53	SKR-54S
品名	ドライバスタンド	T形レンチホルダーⅡ	スプレー缶ホルダー	サイドパンチングボード
イラスト				
特徴	3種類の穴径で、ベビードライバから、150タイプのドライバまで、更に小型のT形レンチも収納できます。	1個あたり4本、計8本のT形レンチが収納できます。（ホルダーは2つ入りです）	φ70mmの缶が4本まで収納できます。	お好みの位置にフックを取り付け、工具を吊るすことができます。 ※ SKR402C、SKR703Cには使用できません。

製品の廃棄について

廃棄するときは各自治体の廃棄方法に従ってください。